

連合農学研究科（博士課程）

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、全学の学位授与の方針及び連合農学研究科の教育目標に鑑み、以下に示す方針に基づいて、博士の学位を授与します。

博士課程において、以下に挙げる能力を身につけ、所定の単位を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した者に博士の学位を授与します。

1. 「博士」として社会から期待される品位と高度な専門知識を持ち、農林水産分野の課題探求と解決に至るまでの研究を、自立的に遂行できる能力
2. 「研究者・技術者・教育者」として、地域社会から国際社会まで幅広く活躍できる能力とリーダーシップ精神を発揮できる能力

連合農学研究科（博士課程）

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

鹿児島大学大学院連合農学研究科は、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる能力を備えた人材を育成するため、以下のとおり教育課程を編成のうえ、実施します。

1. 進学から学位取得に至るまで系統性のある教育課程の編成

- ①学位プログラム教育：農学に関連する幅広い学問と高度な専門知識・技能を修得させ、研究指導を通して諸課題を検索・解決する能力を向上させる教育を行います。
- ②高度人材養成教育：博士課程学生として確かな分析力・俯瞰力・説明能力を身につけさせるとともに、困難な課題に挑むチャレンジ精神やグローバルな視野の獲得など、実社会の発展に貢献できる能力を育てます。

2. 目的・目標に応じた方法による教育の実施

学位授与の方針に掲げる能力を育成するために、各科目の目的・目標に応じた方法による教育活動を行います。

3. 厳格な成績評価の実現

各科目において教育・学修目標と評価基準を明確に示し、厳格な成績評価を行います。

連合農学研究科（博士課程）

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める人材像

農林水産学分野，すなわち生命科学に基づく食料生産や生物資源環境に対する興味と問題意識を持ち，学位取得に至るまでの熱意と能力を備え，課題解決と学理探究を目指す，学生および社会人を国内外から積極的に受け入れます。

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

農水産学及び自然科学における広い知識と専門分野における修士レベルの学力，ならびに豊かな国際感覚と博士課程に必要な英語力が必要です。また，留学生については日本語の基礎力も望まれます。

3. 入学者選抜の基本方針

修士課程または専門職学位課程を修了した者については，出願書類の評価及び口頭試問でのプレゼンテーション（修士論文等の内容・入学後の研究計画を含む）と質疑応答の内容から合否を判定します。また，修士課程または専門職学位課程を修了していない者については，受験資格の審査を行い，認定された場合，出願書類の評価及び口頭試問でのプレゼンテーション（修士論文に相当する内容・入学後の研究計画を含む）と質疑応答の内容から合否を判定します。